

## 株式会社 日研工業所

ハイレベルな焼き付け塗装・  
特殊コーティングで成長

海外発注可  
納期相談  
企画力自信有  
コスト相談  
オンライン見積  
メイドインジャパン  
試作可  
小ロット  
量対応



清浄度クラス10万のクリーンルームで運用する塗装ロボット

## 主な事業内容

焼き付け塗装、特殊コーティング、  
パッド・シルクスクリーン印刷

## 主な取引先(納入先)

モリトジャパン、河淳、三陽工業

## 主な製品

ボタンなど服飾パーツ、  
建築金物、自動二輪パーツ

業務内容  
「水と空気以外の  
あらゆるものに塗装

日研工業所は、塗装を主力とする表面処理業で、関西地域を中心に顧客数は約200社に上る。カラーやデザイン、断熱機能など多様なニーズに応え、1日に最大200万個の加工をこなす。真田直彦社長は「少量からでも引き受け、水と空気以外のあらゆるものに塗装できる」と誇る。塗り薬の大宝薬品工業として創業したが、競合が激しい製薬業界よりも独自分野をめざし、昭和20年から25年にかけて塗装業に転じた。製薬で培った技術を発揮し、断熱、防塵、X線遮蔽、抗菌など差別化技術を次々と開発した。真田社長は龍谷大学卒で大手家電量販店勤務後に入社し、家業を継ぎ社長に就いた。

強み  
「バイオコート」が  
コロナ禍で需要増

真田社長は「ほかでは引き受けられない塗装、塗料メーカーでは作ることができない機能的塗料など、困っている顧客に応えたい」と意欲を示す。このような方針で培ってきたのが、多彩な機能を持たせる塗装だ。例えば、平成8年に流行した学童の集団食中毒を

きっかけに研究を重ね、抗菌剤を加えて高い効果と安全性を審査機関に認められた「バイオシリズ」を開発。現場や住宅でも施工でき、大阪府知事から建設業許可（一般）を取得した。コロナ禍でも注目が高まり、受注の増加に寄与している。医療機関並みのクリーンルームを設置するなど、設備の先進性やきれいな職場環境も抜きん出ている。

業拡大  
東京にも営業所  
100年先を見すえた経営

独自技術を発揮するのはバイオコートだけでなく、特許を取得したX線遮蔽コーティングもある。医療従事者が微量の放射線を照射するカテーテル手術などで被曝を防ぐメガネフレームなどに加工される。これまで被曝防止レンズはあったが、フレームはなく、高い機能性を付加できる。こうしたチャレンジ精神から業績も順調で、令和2年9月期は売上高が5年連続で最高を更新。営業エリアの拡大にも手を打ち始め、同年には大阪と並ぶものづくりの街・東京都大田区に営業所を開設した。真田社長は「中小企業はほとんど先が見えないが、当社は100年先を見すえ経営したい」と展望を語る。

## 社長あいさつ



代表取締役  
真田 直彦さん

表面処理全般を請け負い、自社で焼き付け塗装、協力会社でめっき加工・蒸着めっきへ対応します。素材を問わず小ロット・短サイクルを得意とし、取引先もアパレル、自動車・二輪、建築、弱電、化粧品、玩具と様々です。多様な塗料の特徴、使用方法を熟知し無限の可能性を提案します。

## 主な保有設備

- 21世紀環境対応型無排水ポンプ式ブース 3台
- クリーンルーム(クラス10万)日本スピンドル製造製 1台
- 2ステーション塗装ロボットブリヂストン製 1台
- 2ステーションスピンドル塗装ロボットタクボエンジニアリング製 1台
- 脱脂洗浄化成被膜ライン 1台



住 所 / 〒544-0006  
大阪市生野区  
中川東2-3-20

T E L / 06-6754-3883

F A X / 06-6752-5772

創 業 / 昭和25年4月

設 立 / 昭和55年9月

資本金 / 1,000万円

従業員 / 50名



<https://www.nikkenkogyosho.com/>



専門スタッフにより複数の塗装を同時に行う



化成被膜による防錆処理、密着の向上処理